

日本文学・日本史ご担当者様

＊臨川書店 新刊案内＊ 2月下旬刊行！

看聞日記紙背 和漢聯句譯注

—「応永二十五年十一月二十五日和漢聯句」を読む—



重要史料『看聞日記』の裏に 隠された伏見宮の悲願とは？

伏見宮貞成親王『看聞日記』の紙背(裏側)に残る和漢聯句を翻刻・訳注し、解説を加える。

中世知識人の教養の深さや機知、和漢聯句という文芸の面白さに触れる事ができる一方、室町中期の政界の重要人物貞成親王と近臣との交流や、親王の伏見宮家皇位回復の悲願が読み取れ、中世史史料としても有用。

京都大学 国文学研究室 編
中国文学研究室

■ 四六判上製・256頁 定価3,360円(税込)
ISBN978-4-653-04077-4 C1092

※返品条件付出荷となります

【和漢聯句】

和歌と漢詩を組み合わせた連歌に似た文芸。連想ゲームのように、前の句に関連する語を読み込みながら百句続ける。室町から江戸時代初期に大流行した。

【伏見宮貞成(ふしみのみやさだふさ)親王】

1372～1456。本来なら北朝の正統だったが南北朝の動乱のなかで皇位から遠ざかり、不遇をかこった。文学・芸能・絵画に堪能であり、公家文化の中心をなした。33年間に及ぶ日記『看聞日記』は室町時代の政治・社会・文化を知る重要史料となっている。

番線印	貴店名	ご担当者名	TEL
●新刊	看聞日記紙背 和漢聯句譯注	返品条件付	冊注文 本体3,200円+税 ISBN978-4-653-04077-4 C1092
○既刊	良基・絶海・義満等一座和漢聯句譯注		冊注文 本体3,200円+税 ISBN978-4-653-04067-5 C1092
○既刊	京都大学蔵 実隆自筆 和漢聯句訳注		冊注文 本体3,000円+税 ISBN978-4-653-03945-3 C1092
○既刊	室町前期 和漢聯句作品集		冊注文 本体3,600円+税 ISBN978-4-653-04007-1 C1092
○既刊	室町後期 和漢聯句作品集		冊注文 本体4,200円+税 ISBN978-4-653-04068-2 C1092
臨川書店 FAX 075(781)6168		〒606-8204 京都市左京区田中下柳町8 TEL075(721)7111 www.rinsen.com	